

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項										令和 6 年度	
住 所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）			東京都千代田区丸の内1-1-1パレスビル								
氏 名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）			三菱ケミカル株式会社 代表取締役 下 平 靖 雄								
事 業 概 要			化学工業								
該 当 す る 事 業 者 要 件			☒ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)								
			☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)								
			☐ 特定事業者以外の事業者								
計 画 期 間			令和元 年度 ～ 令和5 年度								
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況			蛍光灯、水銀灯のLED化 原油換算 △21.65kL/年								
温室効果ガスの排出の状況等	年度区分	基準年度	前 年 度	計 画 期 間					目 標 年 度		
		(H30)年度	()年度	(R1)年度	(R2)年度	(R3)年度	(R4)年度	(R5)年度	(R5)年度		
	①排出量 t-CO2	50,795		40,494	53,347	57,535	43,429	39,839	48,300		
	増 減 率 (基 準 年 度 比)			△ 20.3 %	5.0 %	13.3 %	△ 14.5 %	△ 21.6 %	△ 4.9 %		
	補完的 手段による 削減量	森 林 の 整 備 及 び 保 全 (t-CO2)									
		再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給 (t-CO2)		1051.5	873.5	817.6	886.5	840.4			
		グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入 (t-CO2)									
		そ の 他 知 事 が 認 め る も の (t-CO2)									
		②合計(t-CO2)		1051.5	873.5	817.6	886.5	840.4			
	① - ② 差 引 後 排 出 量 (t-CO2)		39,442.5	52,473.5	56,717.4	42,542.9	38,998.6				
	差引後増減率(基準年度比)		△ 22.3 %	3.3 %	11.7 %	△ 16.2 %	△ 23.2 %				
	原単位 算定 排出 量等	排 出 量 t-CO2									
		増 減 率 (基 準 年 度 比)		%	%	%	%	%	%		
		差 引 後 排 出 量 (t-CO2)									
		差引後増減率(基準年度比)		%	%	%	%	%			
原 単 位 の 考 え 方											
計画の進捗又は達成の状況等			令和2～3年までは一時的に目標をやや超過するがR4年には減少見								
特 記 事 項			平成31年4月1日に三菱ケミカル株式会社が日本合成化学工業株式会社を吸収合併								

備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。

2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。

3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。

4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。